

* * 放射線相談室だより ~15号~



平成28年3月18日

放射線相談室のメンバー



室長 鈴木洋四雄(よしお)



相談員 木幡ちえみ

・子育て世代 看護師資格有

専門員 藤木和男

・元日本原子力研究開発機構 (JAEA) 職員



相談員 形山千明

・助産師・看護師資格有



1

よしおが行く!
みんなが行く!

4月からの相談室の動きは!?

広野町の生活において外部・内部被ばくの
影響について、1年間を通して皆さんと一緒に
確認していきましょう。

どんなことを
するんですか?



広野町産の野菜を使った調理の放射線量を測ったり、水に関する環境を
知って頂くために浄水場を見学したり、Dシャトルを使って2週間の
個人被ばく線量を測り放射線健康対策委員会の先生方に検証して頂きます。

広野産食材を使っの試食会と陰膳調査
(昨年11月四倉鬼越仮設集会所での様子)



昔、広野町は自給自足出来たよ!
山菜とか何でもかご一杯採れて
楽しかったのよ!
昔が懐かしいなあ。

震災5年を迎え、広野町の食材で料理出来るって
感慨無量、野菜だけでもこんなに美味しいんだね!
そしてお腹一杯、ごちそうさま!はあ、楽しかった。

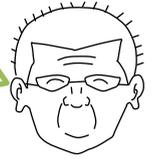
ドライブも兼ね小山浄水場の見学に行きましょう!



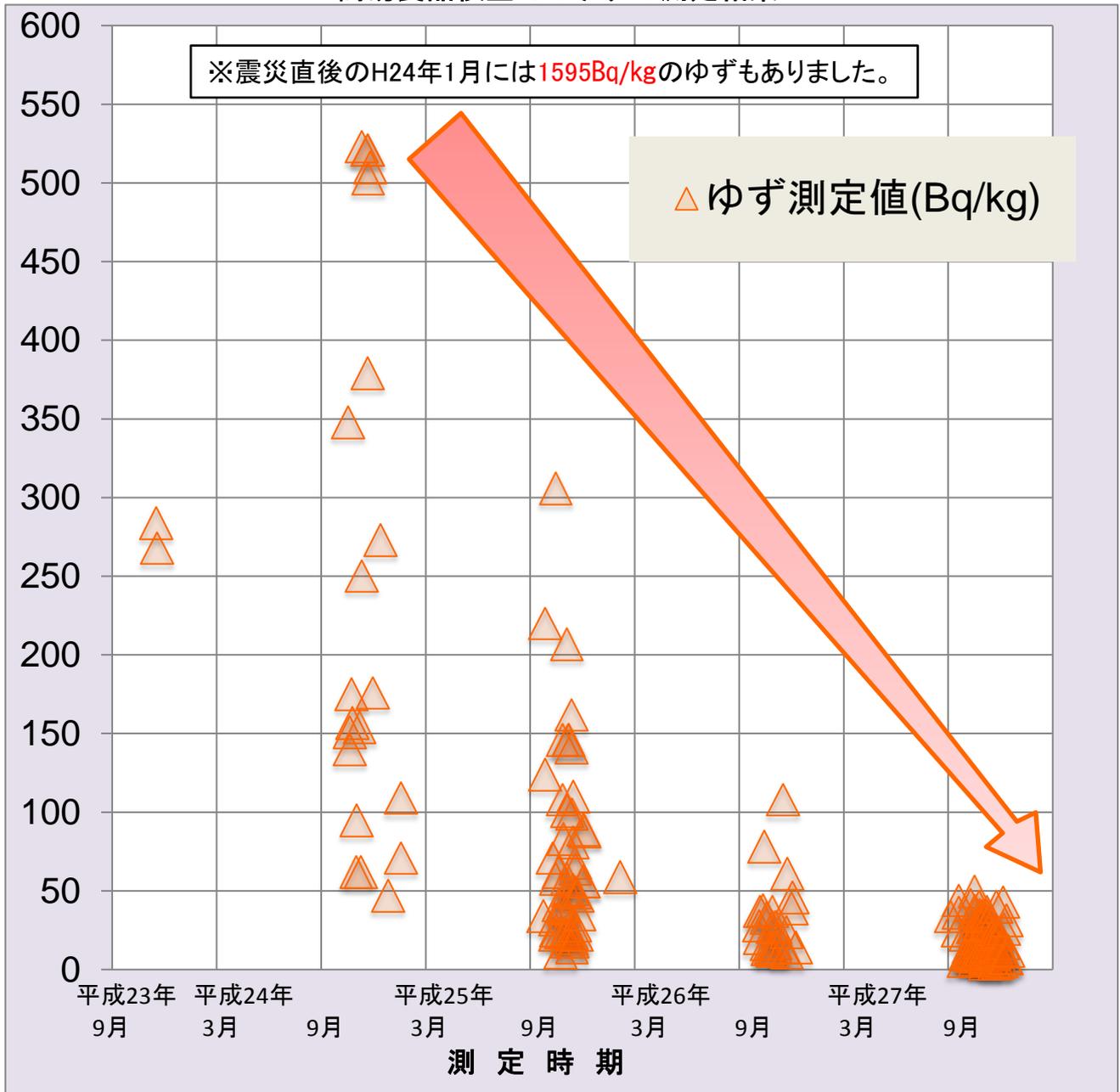
日程は決まり次第、相談会
などでお知らせします。
皆さんの参加をお待ちして
います!



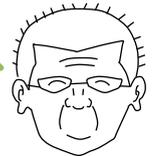
ところで、まだ収穫自粛の続くゆずですが、5年間の放射線量結果（H23年12月～H27年12月）をお知らせします。



簡易食品検査でのゆずの測定結果



毎年の収穫時期毎にゆずの放射線量が減っている様子が分かりますね。



ゆずは震災前から多くの方が庭等に植えていて、各家庭で料理などに使っていました。平成24年1月の測定で高いセシウム値が検出され収穫自粛となっていますが年々数値は低くなっています。



【基準値】

区分	基準値
一般食品	100Bq/kg
飲料水	10Bq/kg
牛乳	50Bq/kg
乳幼児製品	50Bq/kg

広野町放射能簡易分析センターにおいて、2月に実施しました食品モニタリング結果をお知らせいたします。食品モニタリングは、あくまで自家消費のために実施しておりますので、今回お知らせしますモニタリング結果についても、自家消費の参考にご利用ください。

※「N.D.」とは「Not Detected」(ノット デテクテッド)の略です。「不検出」の意味で、検出限界以下であることを示す場合に用います。

※品名のうしろにある番号やアルファベットは持ち込まれた際の表記通りに記載しています。

※品名毎にまとめました。

破壊式 (従来式)	品名	採取場所	測定日	測定結果 (Bq/Kg)			
				セシウム134	検出限界値	セシウム137	検出限界値
1	甘夏	上浅見川長畑	2月9日	N.D.	4.8	N.D.	8.4
2	井戸水	下北迫新町	2月5日	N.D.	4.7	N.D.	8.2
3	人参	上浅見川長畑	2月10日	N.D.	4.6	N.D.	8.1
4	ネギ	折木館	2月16日	N.D.	4.7	N.D.	8.3
5	白菜	上浅見川長畑	2月10日	N.D.	4.7	N.D.	8.3
6	蜜柑	広野町内	2月12日	N.D.	8.7	N.D.	4

※非破壊式の測定結果はセシウム134・セシウム137の合算値となっています。

非破壊式	品名	採取場所	測定日	測定結果 (Bq/Kg)	
				セシウム134・セシウム137	検出限界値
1	猪肉	折木南沢	2月29日	870	2.5
2	キウイ	広洋台	2月2日	N.D.	3.3
3	金柑	広洋台	2月15日	11	3.5
4	大根	下浅見川桜田	2月18日	N.D.	2.9
5	大根(切干・乾燥)	下浅見川桜田	2月18日	97.7	4.7
6	大根(切干・二日目)	下浅見川桜田	2月18日	N.D.	4.2
7	大根(切干・戻)	下浅見川桜田	2月18日	27.1	4.7
8	だいたい	上浅見川長畑	2月9日	N.D.	3.7
9	つぼみ菜	下北迫苗代替	2月22日	N.D.	5.4
10	ネギ	折木館	2月16日	3.8	3.2
11	八朔(実)	上浅見川虻木	2月5日	6.1	3.1
12	ほうれん草	下北迫西町	2月8日	13.4	9.9
13	みかん	下北迫西町	2月15日	10.3	3.5
14	レモン	広洋台	2月15日	6.1	3.6



■お問合せ (検査センターに関すること)
(測定結果に関すること)

広野町役場 産業振興課 TEL 0240-27-4163

広野町役場 放射線対策 TEL 0240-27-4162

出荷等を差し控えるよう要請している広野産の食品		
(平成28年3月8日現在：福島県公表)		
区分	品目	差し控えるよう要請している内容
果実	ユズ	収穫自粛
穀類	クリ	収穫自粛
山菜	くさそてつ（こごみ）	出荷制限
	たけのこふきのとう(野生のものに限る)	出荷制限
	ふきのとう(野生のものに限る)	出荷制限
	ぜんまい(野生のものに限る)	出荷制限
	たらのめ（野生のものに限る）	出荷制限
	わらび（野生のものに限る）	出荷制限
	こしあぶら	出荷制限
	うど（野生のものに限る）	出荷制限
きのこ	原木しいたけ	出荷制限
	野生きのこ（菌根菌類、腐生菌類）	出荷制限
野生鳥獣の肉	イノシシ	摂取制限
	キジ、ヤマドリ、カルガモ	出荷制限

3 放射線相談会のご案内

今後の相談会の予定は以下のとおりです。申し込みの必要はありません。

開催日	会場	時間	開催日	会場	時間
4月8日 (金)	下浅見川 集会所	午前10時 ～午前10時30分	4月20日 (水)	広洋台 集会所	午前11時 ～午前11時30分
4月14日 (木)	高久・鹿島第4 仮設集会所	午後2時 ～午後3時	4月21日 (木)	常磐迎第2仮設 集会所	午後2時 ～午後3時
4月18日 (月)	浜田集会所	午前10時 ～午前11時	4月25日 (月)	四倉鬼越仮設 集会所	午後2時 ～午後3時
4月20日 (水)	二本柵 集会所	午前10 ～午前10時30分		工業団地仮設 集会所	午後3時 ～午後4時

※お問合せは放射線相談室 080-9252-4773

広野町の各地区の放射線量

広野町の地区別の放射線量をお知らせします。

3月14日8時10分現在（天候：曇り）の町内50カ所のモニタリングポストの数値をまとめたものです。

地区	測定箇所	放射線量率（ $\mu\text{Sv/h}$ ）		地区	測定箇所	放射線量率（ $\mu\text{Sv/h}$ ）	
		平成28年 1月14日	今回			平成28年 1月14日	今回
中央台地区	広野小学校	0.10	0.09	下北迫地区	町道築地～新町沿（西町）	0.16	0.16
	広野町保育所	0.10	0.11		高野病院	0.10	0.11
	広野町児童館	0.10	0.11		広野町役場	0.14	0.14
	広野町老人福祉センター	0.08	0.08		浜田地区集会所	0.07	0.07
	広野町公民館	0.08	0.08		下北迫地区集会所	0.08	0.08
広洋台地区	広洋台地区集会所	0.12	0.13	苗代替地区集会所	0.09	0.09	
	Jヴィレッジスタジアム入口	0.13	0.11	のびっこらんど広野	0.11	0.12	
	Jヴィレッジ東側	注 ¹ 0.22	0.21	広野工業団地入口	0.16	0.18	
	二ツ沼公園	注 ² 0.12	0.12	高速バス利用者駐車場	0.19	0.20	
	二ツ沼公園直売所	0.11	0.11	町道北迫線（北の内前）	0.16	0.17	
上浅見川地区	長畑地区集会所	0.14	0.12	上北迫地区	土ヶ目木農集排施設	0.16	0.15
	大谷内消防屯所	0.13	0.13		二本櫛集会所	0.11	0.11
	旧家畜牛削蹄場跡（南山）	0.19	0.17		上北迫地区集会所	0.10	0.10
	小滝平浄水場	0.11	0.11		田の神地区集会所	0.09	0.09
	浅見生活改善センター	0.08	0.08		亀ヶ崎地区集会所	0.12	0.13
	小松地区集会所	0.07	0.07		折木地区集会所	0.11	0.11
	箒平地区集会所	0.09	0.09		北沢複合交差点	0.18	0.17
下浅見川地区	広野幼稚園	0.10	0.10	折木地区上	東下地区集会所	0.09	0.09
	広野中学校	0.08	0.08		南沢地区集会所	0.09	0.08
	山忠設備工業南側公園	0.13	0.14		西の沢 ため池駐車場	0.10	0.09
	広野駅前広場	0.16	0.14		国道大平交差点	0.13	0.13
	桜田地区集会所	0.11	0.12		県道広野～小高線沿	0.19	0.19
	広桜荘	0.13	0.12		正木内地区集会所	0.09	0.09
	下浅見川地区集会所	0.07	0.07		折木館地内	0.11	0.11
	築地地区集会所	0.08	0.08		仮置場	0.13	0.12

注1 平成27年4月21日より設置。

注2 ニツ沼公園のモニタリングポストは現地ではnGy/h(ナノグレイ毎時)で表示していますが、 $\mu\text{Sv/h}$ (マイクロシーベルト毎時)に換算して掲載しています。

2月の出来事

◆水道水の安全性の研修会（2月15日）



放射線リスクコミュニケーション相談員支援センターの主催により大熊町役場いわき出張所で国立保健医療科学院生活環境研究部の先生を講師として、水道水の安全性に関する研修会が開催され、広野町、富岡町、双葉町、川内村、双葉地方水道企業団が参加しました。研修会では水道水の試飲も行われ、飲料水に関する情報の共有を図りました。

◆亀ヶ崎集会所での食と放射線に関する集まり（2月16日）



亀ヶ崎地区つつみ会の皆さんと広野産の食材を使って食事会（車座集会）を行いました。震災直後の混乱した中の状況を話し合い「ほんと、よく頑張ったよね」とお互いをたたえ合ったり、広野の食と放射線についての現状を知る機会となりました。

◆大熊町職員に対する研修会（2月19日）

放射線リスクコミュニケーション相談員支援センターが行っている放射線相談員等を支援する事業の一環として会津若松市に避難している大熊町役場の方に対し、鈴木室長が広野町放射線相談室の取り組みについて報告しました。今回は南相馬市に次ぎ2度目となります。



発行者

広野町放射線相談室 080-9252-4773
広野町放射線対策課 0240-27-4162
窓口でもご相談を受け付けています！お気軽にどうぞ♪